

将来計画設計講座のご案内

- 働きづらさや生きづらさに悩み、将来に不安を持っている女性が、希望を持って自身の将来が設計できるように、基本的な知識を提供した上で、講師を交え、参加者同士が語り合う講座です。
- 12月8日 働くシングル女性のライフプラン～これからの「わたし」を考える 講師：大野まり子(四つ葉のクローバー)代表
- 2022年 1月7日 怒りの感情とうまくつき合う「自分スタイル」発見 講師：高山直子(カンパセリグ&サポートサービスNカウセラー)
- 1月26日 ころが元気になる「自分育て」講座(2回連続) 講師：山口ひとみ(育自の魔法)代表
- 2月12日 知っておきたい40代・50代の働くための労働制度 講師：加藤美幸(浦和公共職業安定所 専門援助部門統括)
- 3月1日 経験者に聞く! 摂食障害～悩みも希望も分かち合おう～ 講師：鶴田桃工(摂食障がい会NAVA)代表

生き方セミナーとママ・カフェのご案内

- 生き方セミナー 13:00～14:30 12/18 2022年 1/15・2/19・3/19 離婚を迷う女性やシングルマザーの生活に不安を感じる方が、最適な生き方を選択できるように基本的な知識を提供するセミナーです。
- グループ相談会「ママ・カフェ」 14:45～16:45 12/18 2022年 1/15・2/19・3/19 自立・就業を目指すこれからシングルマザーになるかもしれない方やシングルマザーの方が、同じ悩みを語り合い、知恵や経験を分かち合う交流の場です。

相談室より

With You さいたま相談室では「自分の性別に違和感がある」「同性との恋愛に悩んでいる」「まわりにもう少し理解してほしい」「制度や施設利用に不便さを感じる」など、様々な相談が寄せられます。当センターの相談員は、性別はもちろん、性自認や性的指向にとらわれず、「個人の気持ち」に寄り添うことを日々心がけています。性自認や性的指向などに悩まれている人の理解者、支援者であるアライ(ALLY)についても、ご希望があれば伝えさせていただきます。当センターの相談は匿名であり、大切な個人情報を守られます。ぜひご利用ください。

電話相談 048-600-3800 相談時間 月～土 10:00～20:30 (日・祝・第3木曜日・年末年始を除く)

インターネット相談 <https://www.pref.saitama.lg.jp/withyou/counsel/guide.html> 24時間受付

情報ライブラリーより



マンガでわかるLGBTQ+ パレットク 著 マンガ：ケイカ (講談社 2021年)

「LGBTQ」という言葉は知っていても、その意味を正しく理解している人はまだ少ないかもしれない。そんな人たちにに向けて、「LGBTQ+」・「SOGI」・「LGBTQ+と法律」について等、マンガならではの表現や図解でわかりやすく解説されている。各章には、よくある質問やチェックシートがあり、これが他人事ではなく身近な問題であると考えさせてくれる。セクシュアルマイノリティーやジェンダーの問題を、誰もが自分のこととして捉えるための入門書。「これからの社会と多様な性のあり方」を考えるために役立つ1冊。



LGBTとハラスメント 神谷悠一 松岡宗嗣 著 (集英社 2020年)

2020年6月に施行された「改正労働施策総合推進法」では、SOGIハラスメント、アウトティングもパワーハラスメントとなり、防止策を講じることが事業主の責務とされた。本書はLGBTについて改めて理解を深める内容となっており、多数の例示から、どのような言動がハラスメントに繋がりがちなのか、当事者の感じ方を言語化することで、わかりやすく解説されている。巻末付録には「パワハラ防止指針」が掲載されており、ハラスメントのない職場づくりに役立つ内容となっている。

※上記の本は、With You さいたま情報ライブラリーにて、貸出しをしています。

コラム 「思い込み」から自由になろう

無意識に誰かを傷つけないために

今回のコラムでお伝えしたいのは、自分が持っている思い込みや固定的な見方が、人と関わる時にもたらす影響に気付くということです。

私たちが暮らす社会は、性別は男と女だけ、恋愛感情も結婚も男女間のみ

に生じるのが「当たり前」とする考えが強く、「彼氏(彼女)いるの?」「そろそろ彼女(彼氏)を見つけて結婚したら」など、普段の会話の中で何の気なしに言っています。しかし、生き方や考え方はひとりひとり異なっており、言葉の受け止め方も様々です。

相手を差別したり、傷ついたりする意図はないのに、相手に疎外感や無力感をもたらす言動は「マイクロアグレッション(小さな攻撃性)※」とも言われます。「悪気がない」としても、知らず知らずのうちに誰かを傷つけてはいけません。そのためには、言葉に出す前に「自分が知らないだけではないか」「自分の思い込みではないか」と一度振り返る習慣をつけましょう。

「○○であるはずだ」「すべしだ」といった「決めつけ言葉」を意識して減らすだけでもいいのです。自分の日頃の言動に潜むバイアス(偏見、先入観)に気付き、それが周囲にどのような影響を与えているかを想像できるようになることが大切です。

※「日常生活に埋め込まれたマイクロアグレッション——人種、ジェンダー、性的指向：マイノリティに向けられる無意識の差別」デラド・ウィン・スー(著)、マイクロアグレッション研究会(訳)



イベントカレンダーの日時や内容は変更することがありますので、ご了承ください。詳細はWith You さいたまホームページをご覧ください。

- 11月 14日 DV防止フォーラム2021 アサーション～ノーと言えることの大切さ～ 講師：布柴靖枝さん(文教大学人間科学部教授)
- 12月 11日 多様性を考える男女共同参画講演会 性の多様性ってなんだろ?～LGBTQを含むみんなが平等な社会について考えよう～ 講師：渡辺大輔さん(埼玉大学基礎教育センター准教授/博士)
- 2022年2月 4日・5日・6日 第20回 With You さいたまフェスティバル 6日 With You さいたまフェスティバル講演会 ジェンダー平等のためにあなたができること～若い世代も若くない世代も～ 講師：上野千鶴子さん(社会学者・東京大学名誉教授・認定NPO法人ウィメンズアクションネットワーク理事長) ※講師はオンラインでの会場参加となります。

通年	
12/18 2022年 1/15・2/19・3/19 生き方セミナー 対象 離婚を迷う女性・シングルマザーの方 土曜日13:00～14:30 詳しくはホームページでご確認ください。	12/8 2022年 1/7・1/26・2/2・2/12・3/1 将来計画設計講座 いずれも14:00～16:30
12/18 2022年 1/15・2/19・3/19 グループ相談会「ママ・カフェ」 対象 自立・就業を目指すシングルマザー等の方 土曜日14:45～16:45 詳しくはホームページでご確認ください。	毎月2回 第2・4木曜日 「さいがいつながりカフェ」 県内に避難されている方の交流会 いずれも11:00～15:00 詳しくはホームページでご確認ください。

性暴力等犯罪被害者専用相談電話 アイリスホットライン

アイリスホットラインは、埼玉県、(公社)埼玉犯罪被害者援助センター、埼玉県産婦人科医会などが連携して運営している、性犯罪や性暴力にあわれた方の支援を行う相談電話です。法的に守秘義務がある専門の女性相談員が対応します。安心してご相談ください。

相談無料 24時間365日受付 相談電話 ☎ 0120-31-8341 ※一部IP電話などからは048-839-8341(通話料有料)

休館日等のお知らせ

年末・年始の休館日 12月29日水～1月3日木

情報ライブラリーの閉室 12月16日水～12月24日金 特別整理のため情報ライブラリーは閉室となります。

講座やイベントの申込み方法

市町村、男女共同参画関連施設、図書館、公的施設などに開催日の約1か月前からチラシが配布される他、With You さいたまホームページにも掲載します。

保育サービスを実施しています(予約制)

With You さいたま主催の講座への参加や面談などの際に、6か月から未就学のお子様(講座・イベントにより小学校3年生まで)の保育サービスを実施しています。▶保育料 お子様1名につき300円

With You さいたま 埼玉県男女共同参画推進センター

〒330-0081 さいたま市中央区新都心2-2 TEL 048-601-3111 FAX 048-600-3802 <https://www.pref.saitama.lg.jp/withyou/>

開館時間 月曜～土曜 / 9:30～21:00 日曜・祝日 / 9:30～17:30 休館日 / 年末年始、第3木曜日

貸出施設のご利用時間 午前 / 9:30～12:00 午後 / 13:00～17:00 夜間 / 18:00～21:00 ※利用時には、準備及び後片づけの時間も含まれます。

With You さいたま相談室

電話相談 TEL 048-600-3800 受付時間 月曜～土曜 / 10:00～20:30 (年末年始、祝日、第3木曜日を除く)

埼玉県女性キャリアセンター

電話相談 TEL 048-601-1023 受付時間 月曜～金曜 / 10:00～11:30 12:30～16:30

面談相談予約 TEL 048-601-5810

受付時間 月曜～土曜 / 9:30～17:30 (年末年始、祝日、第3木曜日を除く)

ハローワーク求人情報の提供

求人情報の検索 月曜～土曜 / 9:30～17:30 求人情報の紹介 月曜～土曜 / 10:00～17:00

さいたまスーパーアリーナ JRさいたま新都心駅 けやきひろば さいたま新都心 さいたま市立小 さいたま市立中 さいたま市立大 さいたま市立高 さいたま市立大 さいたま市立高 さいたま市立大 さいたま市立高

With You さいたま ホテルプリランテ武蔵野3・4F さいたま新都心駅から徒歩5分 北与野駅から徒歩6分



特集 Special Feature 男女共同参画の視点から考える 多様な性のあり方



Contents

- P.5 将来計画設計講座のご案内
- 生き方セミナーとママ・カフェのご案内
- 情報ライブラリーより
- 相談室より
- コラム「思い込み」から自由になろう
- P.6 With You さいたま イベントカレンダー
- アイリスホットラインのご案内

パープルリボン・タペストリーが 県内巡回中

巡回期間 2021年8月3日～ 2022年3月14日

- 11月 伊奈町・久喜市・ふじみ野市・川越市・幸手市
- 12月 上尾市・蕨市・新座市・加須市・北本市
- 1月 鴻巣市・宮代町・白岡市
- 2月 吉川市・日高市・川島町
- 3月 戸田市

11月以降の巡回スケジュール

「With You さいたま」は、埼玉県の男女共同参画社会づくりのための総合拠点施設です。

男女共同参画の視点から考える



多様性の象徴
「レインボーフラッグ」
レインボーフラッグは、性の多様性や、LGBTQなどの性的マイノリティの象徴として幅広く使用されています。

性の多様性ってなんだろう？

「多様な性」について考えたことはありますか？人の性は、「男性」と「女性」のどちらかしかないと考えていませんか。しかし、実際の性は簡単に分けることはできず、ひとりひとりがグラデーションのように多様です。

近年、「LGBTQ」という言葉を見聞きする機会が増えています。LGBTQは、レズビアン(女性同性愛者)、ゲイ(男性同性愛者)、バイセクシャル(両性愛者)、トランスジェンダー(性自認が出生時に割り当てられた性別とは異なる人)、クエスチョニング(自らの性のあり方が定まっていない人)、ヤクシア(性的マイノリティのすべてを包括する言葉)の頭文字を取った言葉で、多様な性を表す総称の一つとしても使われています。

性の多様性を理解するための3つの要素

- 生物学的性** 生まれたときの身体的特徴などによる性
- 性自認** 自分が認識する自分の性
- 性的指向** 恋愛感情や性的な関心の対象となる性

カミングアウトとアウティング

性的マイノリティが自身の性について誰かに開示することを「カミングアウト」といいます。これは相手のことを信頼していなければできないものです。カミングアウトを受けた際には「話してくれてありがとう」と伝え、誰にどこまで伝えていいのかなどを、本人にしっかり確認しなければいけません。本人の同意なく性のあり方を第三者に暴露することを「アウティング」といいます。アウティングは人権の侵害であり、場合によっては自死などの命の危険につながることもある危険な行為です。絶対に行ってはけません。



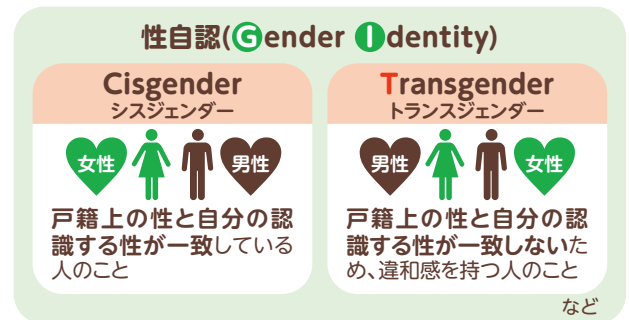
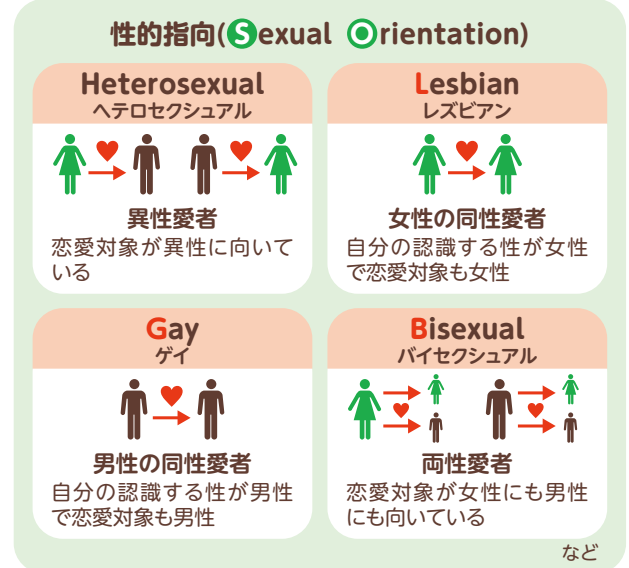
男女共同参画の推進は、性別、年齢、国籍、障害の有無にかかわらず、幅広く多様な個人を認め合う社会の実現にもつながるものです。そして、「男性」と「女性」は、単純に区分できるものではありません。そこで今回は、LGBTQをはじめとする「多様な性」について取り上げ、考えていきます。

SOGI(ソジ)ってなんだろう？

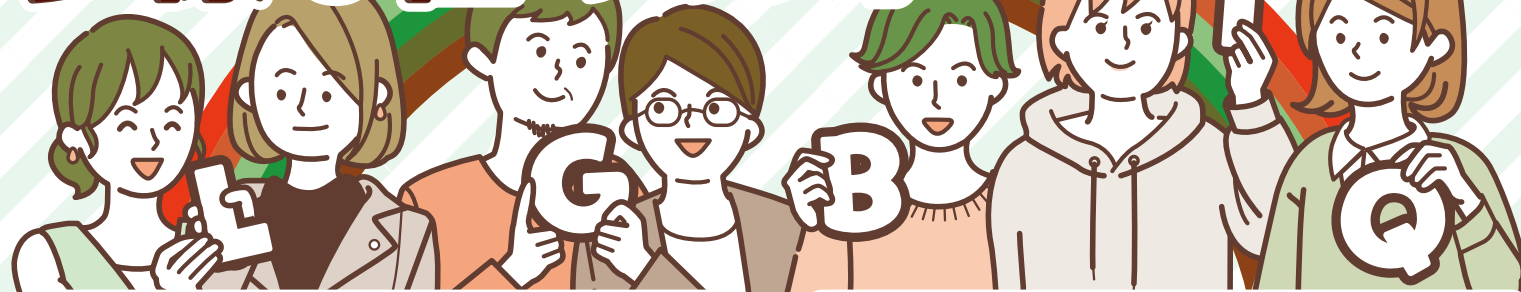
性の多様性を表す言葉として性的指向(Sexual Orientation)と性自認(Gender Identity)の頭文字をとったSOGI(ソジ)があります。

SOGIはLGBTQとどう違うのでしょうか？LGBTQが性的マイノリティの総称の一つであるのに対して、SOGIは誰もが持っている性のあり方を意味しています。

LGBTQと聞くと多くの人は他人事のように感じられるかもしれませんが、SOGIで性のあり方を考えると、自分の性をどう認識しているか、誰を好きになるかということとは人それぞれで違うということを理解できるのではないのでしょうか。そして、みんな違って当たり前のですから、「どこからが普通で、どこからが特別」という境界線も簡単に言い切ることはいけません、ということがわかります。



多様な性のあり方



表現する性とジェンダー

性(性別)については、「生物学的性」、「性自認」、「性的指向」の他にも重要な要素が2つあります。それは、「性表現」と「ジェンダー(社会的・文化的な性)」です。

性表現は、服装、しぐさ、言葉づかいなどにより表現する性のことです。

これらの性表現もひとりひとりの尊重すべき個性です。また、トランスジェンダーの方々の多くが、性表現について困難を抱えています。

男女共同参画では、性別に関して「ジェンダー」あるいは「ジェンダー平等」という考え方を提示してきました。「ジェンダー」とは特定の社会が男性及び女性にふさわしいと考える社会的に構築された役割、態度、行動、属性を指します。

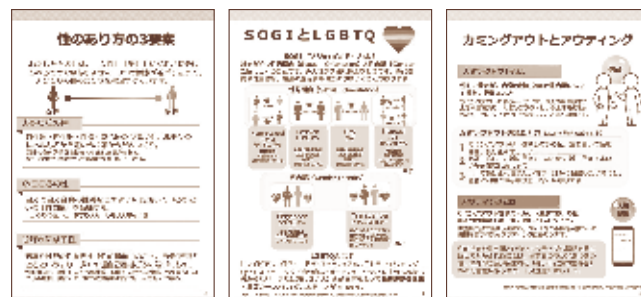
性的マイノリティの人たちが抱える困難と、ジェンダーの視点から見た女性(男性)が抱える困難は、多くの共通点があります。それはどちらも、「性(性別)」について、不自由で柔軟性のない考え方にとらわれることが要因だと言えます。

ジェンダーの視点から見た女性(男性)が抱える困難

- 就職の採用面接で性的な質問を受ける。
- 性別に関係のない業務でも女性(男性)らしさを求められる。
- 男の子は青、女の子はピンクなど合理性のない選択をさせられる。

新しい啓発パネルができました！

「多様な性 知っていますか？」(A2判11枚) わたしたちは、一人ひとり異なる自分らしさを持っています。その一つが「性」であり、性はグラデーションのように多様です。多様な性を知り、誰もが自分らしく生きられる社会をつくるために、一人ひとりができることは何かを、考えるきっかけとしてご利用ください。



With You さいたまでは、市町村や女性団体などを対象に、他にも「セクシュアルハラスメントのない社会へ」「知っていますか？デートDV」など、男女共同参画に関する啓発パネルの貸出しを行っています。詳しくは、ホームページをご覧ください。

誰もが自分らしく生きられる社会を目指して

私たちの暮らす社会には、伝統的な「男らしさ」「女らしさ」という枠組みの中で、偏見や差別、不合理なルールなどがあり、男性にも女性にも生きづらさが生じています。人の性を「男性」と「女性」に二分し、異性を好きになることのみを前提とした社会は、女性を家庭と子育てに、男性を仕事や公的な領域に固定してきました。

男女共同参画推進センターでは、そのような性別による「らしさ」とらわれずに生きていくことができる社会の実現を目指しています。性別による「らしさ」とらわれないということは、ひとりひとりの多様性を認めるということです。それは、性的マイノリティを含め、幅広く多様な人々を尊重し認め合う社会につながり、生きづらさや困難を少しでも軽減することにつながります。

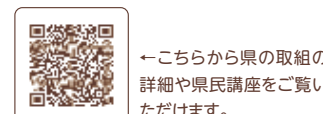
現在策定中の「埼玉男女共同参画基本計画」案では、新たに「多様性の尊重」の視点を盛り込み、性的マイノリティについてはその重要性から、「LGBTQの権利尊重に向けた理解増進の取組及び相談体制の充実」、「LGBTQが安心して生活でき、働きやすい環境づくり」などを盛り込んでいます。

市町村などの「男女共同参画条例」にも、性的指向や性自認の視点を盛り込む事例が増えてきています。

誰もがひとりひとり異なる性のあり方を持っており、性的マイノリティは特別な存在ではありません。お互いの違いを尊重し、誰もが自分らしく生きられる社会の実現に向けて考えてみましょう。



埼玉県ではこんな取組をしています！



一こちらから県の取組の詳細や県民講座をご覧ください。

1 これまでの取組と実態調査

人権推進課では、LGBTQに関して県民や企業向けの研修、相談案内カードや啓発資料の配布など、啓発活動に取り組んできました。また、当事者の抱える困難等を把握するため、令和2年度に「多様性を尊重する共生社会づくりに関する調査」(LGBTQ実態調査)を実施しました。

■ 調査概要

調査対象：無作為抽出した18歳以上64歳以下の県民
調査方法：郵送配布、郵送・インターネット併用回収
調査期間：令和2年9月11日～10月4日
有効回収数：5,606件(発送数：15,000件)

2 実態調査結果

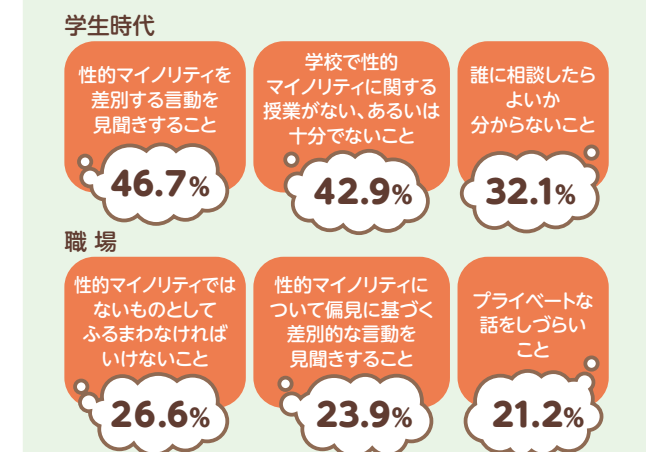
(1) 性的マイノリティってどのくらいいるの？

今回の調査で、性的マイノリティに分類した人数は184人で、その割合は全回答者の3.3%でした。30人学級であれば1人はいても不思議ではなく、誰もが性的マイノリティと接している可能性があると言えます。また、このうちカミングアウトしていない人の割合は34.8%でした。

(2) 性的マイノリティはどんな困難に遭っているの？

性的マイノリティに分類した人に学生時代や職場で性的マイノリティに関して悩んだ経験について質問しました。学生時代は性的マイノリティを差別する言動を見聞きすること(46.7%)、職場では性的マイノリティではないものとしてふるまわなければならないこと(26.6%)と回答した人がそれぞれ最も多くなっています。

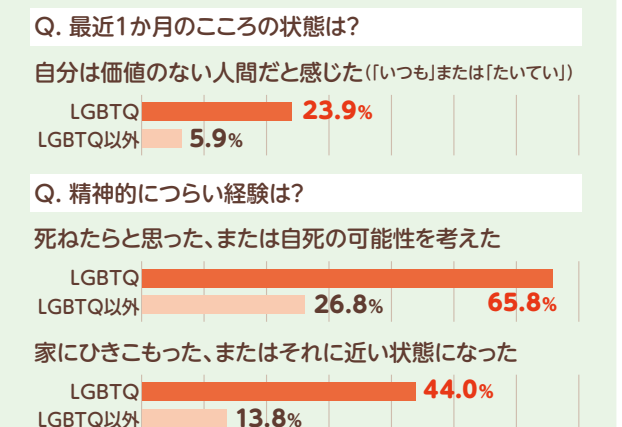
■ 直面する困難の例(複数回答)



(3) 性的マイノリティのこころの状態

最近1か月間のこころの状態等について質問し、性的マイノリティとそれ以外の人を比較してみました。「自分は価値のない人間だと感じたことがある」と回答した人の割合は、性的マイノリティ(23.9%)の方が性的マイノリティ以外(5.9%)より約4倍も多くなっています。

■ 性的マイノリティのこころの状態



性的マイノリティはそれ以外の人と比べて、自己否定感や精神的な困難を抱えていることがわかりました。また、差別や偏見を恐れてカミングアウトできない人も少なくありません。周りの人や社会に、性的マイノリティに関する理解が十分に進んでいないこともあり、性的マイノリティの多くは生きづらさを抱えています。



3 これからの県の取組

人権推進課では現在、県民向けにオンラインでLGBTQ県民講座(令和3年12月24日まで一般公開)を開催しています。12月にはLGBTQ当事者が安心して就労できるよう、オンラインによる企業向け研修を開催予定です。

また、LGBTQ当事者の孤立感等を軽減できるよう、アライ(LGBTQの理解者・支援者)の存在を見える化する事業の一つとして、レインボーカラーを活用した「アライ コパトン&さいたまっし」を作成し、県のホームページで公開しています。

人権推進課では今後、引き続き啓発活動を実施していく他、LGBTQに関する相談体制の充実を図っていきます。また、LGBTQ当事者が安心して生活でき、働ける環境づくりにも力を入れていきます。

お互いの人権を尊重し、誰もが自分らしく生き生きと活躍できる社会の実現に向けてこれからも取り組んでまいります。

